

< 聖隷浜松病院 > 病理

< プログラム類型 >

②基本コース

< プログラム概要 >

本プログラムでは「医師や患者の期待に応えられる、全身臓器の病理診断が行える病理医」の輩出を理念に掲げ、充実した専門研修医教育を行います。
 病理専門医は病理学の総論的知識と各種疾患に対する病理学的理解のもと、医療における病理診断(剖検、手術標本、生検、細胞診)を的確に行い、臨床医との相互討論を通じて医療の質を担保するとともに患者を正しい治療へと導くことを使命としています。また医療に関連するシステムや法制度を正しく理解し、地域医療を含め社会的医療ニーズに対応できるような環境作りにも貢献し、さらに人体病理学の研鑽および研究活動を通じて医学・医療の発展に寄与するとともに、国民に対して病理学的観点から疾病予防等の啓発活動にも関与することが必要です。これらを踏まえ、本病理専門研修プログラムでは上記理念を達成することを目的とします。

< 取得できる資格 >

病理専門医

< 現時点の受入見込数 >

1人

< 具体的なコース >

← うち、4年間を医師不足地域で勤務 →

初期研修 2年	後期(専門)研修 3年	後期(専門)研修後(県内病院勤務) 4年
県内病院	下記病院(当院を除く)のうち、3ヵ月～6ヶ月1～2カ所に勤務。それ以外の期間は当院へ勤務	勤務する医療機関については、医師不足地域での勤務が4年間となるよう、県とプログラム設置機関とで協議し、県で指定します

< 勤務する医療機関 > ※医師少数区域は今年度策定する医師確保計画で決定

二次医療圏	後期(専門)研修	後期(専門)研修後
賀茂		上記のとおり
熱海伊東		
駿東田方	聖隷沼津病院	
富士		
静岡		
志太榛原		
中東遠	磐田市立病院	
西部	聖隷浜松病院、浜松医科大学医学部附属病院	